

不燃性溶剤型

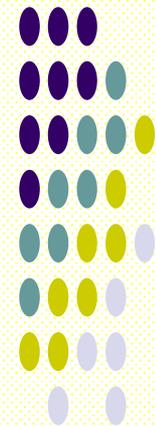
プリント配線板用防湿・耐酸保護コーティング剤

**フロロサーフ**<sup>®</sup>

**FG-3650シリーズ**

**株式会社フロロテクノロジー**

<http://www.fluorotech.co.jp/>



# フロロサーフ FG-3650シリーズ

## 特徴

- \* 浸漬(ディップ)・スプレーガン・刷毛などで簡単にコーティングできます。  
コーティング後は常温で乾燥し、熱衝撃などにも耐性のある柔軟性フッ素樹脂皮膜が形成されます。
- \* コーティング皮膜は防湿性・防水性・撥水性・撥油性・絶縁性を持つため、水分からプリント配線板や電子部品を強力に保護し、金属イオンのマイグレーション防止に効果があります。
- \* 耐酸性・耐腐食ガス性があり、リチウム電池の電解液などの酸性腐食性物質からプリント配線板を保護できます。
- \* 使用されている不燃性溶剤は引火性がなく、毒性も低いため職場環境が良好に保たれます。  
消防法・労安法・PRTR法などの規制もなく、素材の金属やプラスチック類へもダメージもあたえません。
- \* 様々な膜厚対応が可能。(1-50ミクロン程度) また、塗布認識用に着色仕様や蛍光染料入りも設定があります。



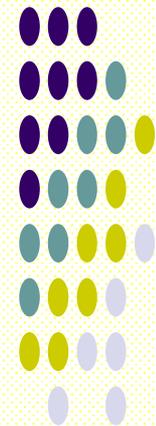
## 用途例

(PRTR法対策品)

- \* プリント配線板 防湿防水コーティング → 強力に保護できます。
- \* 耐酸性コーティング → 塩酸・硫酸・亜硫酸ガス・リチウム電池電解液などから金属部分や電子基板を保護。
- \* 耐食塩水コーティング → 食塩水に対しても良好な保護性能を発揮。
- \* 高周波基板の防湿コーティング → 低誘電率(2.54/1Mhz)です。
- \* LED 銀メッキ部分の硫化対策コーティング → 硫酸ガスによる輝度低下を防止

## サブ メリット

- ① コーティングが簡単で、乾燥が短時間。= 乾燥のための設備やスペースが不要です。
- ② 防湿性が高い(ウレタンの3倍)ので膜厚が薄くてもOK。 = 軽量化が可能
- ③ 粘度が高くないので職場が汚れません。



## フロロサーフ FG-3650 テストデータ

### 【 防湿性 (JIS-Z-0208 40°C 90%RH) 】

樹脂の種類	膜厚 (μ)	透湿性 (g/m <sup>2</sup> /24H) =24時間での水蒸気透過量
A 社 ウレタン系コート剤	100	360
B 社 アクリル系コート剤	100	230
B 社 アクリル系コート剤	100	300
フロロサーフ FG-3650C-30 (スプレー法 3回塗り)	100	120

上記データより、弊社フロロサーフはアクリル系やウレタン系コート剤と比較して同膜厚で 1/3 程度の透湿性であることがわかります。

### 【 各種電気特性 (参考値) 】

測定項目	特性値
表面張力	14 dyne
鉛筆硬度	4B-3B (室温乾燥48時間後)
撥水性	接触角 112°
撥油性	接触角 70° /n-ヘキサン
表面抵抗率	$1.61 \times 10^{14} \Omega$ (Ω/□)
体積抵抗率	$3.88 \times 10^{15} \Omega \cdot \text{cm}$
誘電率	2.54/1MHz
誘電正接	0.0233/1MHz
絶縁耐力	84KV/mm

## フロロサーフ FG-3650シリーズ 仕様と代表特性

型番	樹脂分濃度	溶剤	膜厚概算	コメント
FG-3650 * - #	2-8% (選択)	不燃 速乾・遅乾を選択可能	1-4ミクロン	薄膜用
FG-3650C-20	20%	専用不燃	10-20ミクロン	スプレー用 刷毛、浸漬用
FG-3650C-30	30%	専用不燃	15-30ミクロン	刷毛、浸漬用



### 撥水撥油処理剤・防湿コーティング剤 フロロサーフの使用法

\* ご使用前にはMSDSをご参照のうえ、局所排気などの換気装置のある場所で取り扱って下さい。

- 塗布されるものにホコリ・油脂・水滴などが付着していますと密着性が損なわれますので、極力これらを取り除いて下さい。
- ハケやディップ（浸漬）スプレーなど、一般的な塗布方法で塗布可能です。  
膜厚を上げたい場合は2回ディップ（浸漬）が効果的です。
- 塗布後は換気の良いところで室温乾燥させて下さい。  
乾燥時間は、各コーティング剤の樹脂濃度によって異なります。（右表をご参照ください）  
加熱乾燥は発泡の原因となりますので行わないで下さい。

樹脂分濃度	乾燥時間のめやす
2%以下	5-20秒
4%以上 10%未満	30-60秒
10%以上 20%未満	1-5分
20%以上	10-25分

表中の乾燥時間は、取り扱いが可能となる指触乾燥の時間であり、完全に乾燥して所定の硬度になるまでには、常温で2-3日かかります。

- 使用後の器具や筆は専用溶剤で洗浄して下さい。
- 使用後は、容器に必ず密栓のうえ、換気の良い冷暗所にて保管して下さい。
- このカタログ内の記載事項は弊社内でのテストで得られたものであり、これを保証するものではありません。  
当社製品の仕様書に定められました品質保証事項以外の項目に関しましては、その責を負いかねます。  
ご採用の際には顧客各位におかれまして、性能・安全性など十分にご検討をお願いいたします。

**株式会社フロロテクノロジー**

〒480-0304 愛知県春日井市神屋町1139-29

TEL 0568-88-4281 FAX 0568-88-8741

E-mail [info@fluorotech.co.jp](mailto:info@fluorotech.co.jp)